



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKOROZAWA

9月 2021年度 通巻 382号

(ユース)



会長 東 裕二	クラブ会長主題 「つづけていこう」
副会長 小関京子	国際会長 キム・サンチュ(韓国)「世界とともにワイズメン」
書記 大澤和子	アジア太平洋地域会長 大野 勉(神戸ポート)「100年を越えて変革しよう」
会計 金本伸二郎	東日本区理事主題 大久保知宏(宇都宮)「私たちは 次の世代のために 何ができるか？」
	関東部部長主題 大澤和子(所沢)「私の地域から世界に広げよう青少年を支えるワイズの輪・和・ワッ！」

今月の聖句

「わたしを強めてくださる方のお陰で、
わたしにはすべてが可能です。」
フィリピの信徒への手紙 4:13

9月例会プログラム(ハイブリッド例会)

日時 2021年9月11日(土) 18:00

司会 小関メン

- | | |
|--------------------------------|--------|
| 1. 開会点鐘 | 東会長 |
| 2. ワイズソング | |
| 3. ワイズの信条 | |
| 4. 聖書・祈り | |
| 5. 卓話 「ジェンダーの視点から見る日本の今」 | 鴨澤小織先生 |
| <small>日本大学文理学部社会福祉科教授</small> | |
| 6. YMCA 報告 | 小谷総主事 |
| 7. ワイズ報告 | 東会長 |
| 8. 誕生・結婚記念 | |
| 9. 閉会点鐘 | 東会長 |

今後の行事予定

- 09/11 (土) 18:00 9月例会
- 10/02 (土) 関東東部部大会
- 10/09 (土) 18:00 10月例会(卓話:小谷総主事)
- 11/11 (木) 18:30 11月例会(東京ひがしクラブと合同例会)
- 11/20 (土) 13:30 第2回関東東部評議会

8月例会(合計26名)

所沢クラブ9人 千葉クラブ9名 ゲスト8人

幸せを見つける

小関 京子

7月10日・土曜日。所沢ワイズメンズクラブの定例会。このところハイブリッド会議が多く、家に居ながらにしてZoomで参加するのだけれど、6時には食卓に着く主人ために食事の支度をしてから、この日は小手指センターまで出かけた。勿論恒例の歩き!

6時開会。Zoom参加は5名。仲間とも久しぶりの顔合わせ。会場参加は、6名。

8時少し前に無事に終了。和気あいあいの定例会ができ、早めに解散。感謝!

センターを出て数10歩くと、ぽつぽつ雨が……。折り畳みの傘をリュックから取り出し歩きだして間もなく、土砂降り。近くで雷や稲妻も。逃げ出す訳にもいかず、歩き続ける。暗くて足元が見えないことに加え、車は水しぶきを上げて通り過ぎていく。まるで、川の中を歩いているよう。

その内、ふと、「長い人生の中で、こんな体験が出来る人はそんじょそこらにはいないだろうな」と思ったら、何だかとても楽しくなってしまうて、じゃぶじゃぶ水をけりながら歩いた。

コロナ禍に入ってから、時間をたっぷりかけて、歩くことにはまっている私の日々。我が家まで一時間以上かかる道程。楽しんでずぶぬれになり、歩き続ける。

ふと気づくと、入間市に入ってから、小降りになってきている。そして、家の近くまで来たら、なんと傘はもういらなかった。

夕立ならぬ夜立ちの真ただ中を私は楽しんで歩いていた訳だ。家に入っても、将にずぶ濡れの私はすぐには上がれない状態。水も滴るいい女になって、心もルンルン。

その後の、食前の麦酒が今までの人生で最高に美味しかったこと！！！！

幸せいっぱい私でした。

卓話者の紹介

鴨澤小織先生

東京都生まれ、大学では政治学と民法を学び、一般企業を経て、イギリスバーミンガム大学大学院で社会政策を学びました。

現在は日本大学文理学部社会福祉学科の教員です。イギリスではボランティア団体のホームレス支援活動に参加、また日本からの視察にも同行して様々な非営利組織の在り方に触れました。また、イギリスで世界中の学生たちの活発なジェンダー問題の議論に影響を受け、社会的弱者の語りから見える社会をジェンダー視点から研究しています。

最近ニューヨーク国連本部で毎年開催される「国連女性の地委員会 (CSW)」に参加して、社会を変えようという様々な世界の若い人達に触れ、ジェンダーをめぐる国際社会の動きに関心を持っています。

小学校時代は YMCA のキャンプでスキーと野尻湖に毎年行きました。お会いできるのを楽しみにしております。

8 月例会報告

金本 伸二郎

千葉クラブとの合同例会として実施した。

日時：2021年8月14日(土)18:00~20:10

場所：YMCA 所沢センター・ZOOM

参加：卓話者 高野昭博さん、谷ローさん。

所沢クラブ；東、大澤、黒田、須田、小関、渋谷、上山、小谷、金本、(会員9名)、宮地、木下(2名会友)

千葉クラブ；古谷、石丸、青木、青木清子、柳内、横井、倉石、広田、柳内(9名)

ゲスト；衣笠、浅羽、浅羽恵(以上3名埼玉クラブ)、高田、長尾(以上2名千葉ウエストクラブ)、山下(十勝クラブ)

8月例会は、千葉クラブとの合同例会として実施した。今月も小手指のセンターと Zoom によるハイブリッド形式による開催となった。当クラブの大澤関東東部部長による千葉クラブへの公式訪問でもあった。

Zoom による参加の方が多くことから、ワイズソングは省略し、ワイズの信条、千葉クラブ倉石メンによる聖書朗読に続き、本日の卓話となった。

「人生の危機に自分を支えたもの」と題し、2名の卓話者から、実体験を通して、何とも言い難い大変な状況から一縷の光明を得て新しい生活に到達したという貴重で、感銘深い話を伺うことができた。

最初に登場されたのは、NPO法人ほっとプラスで相談指導員をされている高野昭博さん。今は川口を中心に夜回りや路上生活者への生活保護支援など生活保護困窮者支援活動を行っている。少し長くなるが、卓話の概略を記す。

そもそも高野さんは日本を代表するデパートで1日16時間働くという企業戦士であったが、父親の看護と母親の介護で、退職。退職直後にお父様が他界し、その後、知遇を得ていくつかの職を得たが、薄給であり、工作中に在宅していた母親が訪問販売に騙され多額の借金を抱えて、生活が困窮、お母様が亡くなられた後、リーマンショックが到来し、失業することとなってしまった。貯金は底をつき、借りた金を返すのに金を借りるといふようなこととなり、家賃も払えず、猫1匹と1万5千円をもってホームレスへ転落。最もつらいことは誰も自分に話しかけてこず孤独であることだった。ホームレスの期間3か月半。周りのホームレスの人達は名前もわからないし話すこともない、そして、血を吐く人や自ら命を絶つ人もいた。

母親からの『自から命を絶ってはいけない』という教えと話し相手の猫がいなければどうなっていたかわからない。ある日、反貧困ネットワークの夜回りの方が話しかけてきた。無料宿泊施設の話、そして初めて生活保護の話聞いた。その結果、アパートに入ることとなった。路上生活者に声をかける今の仕事の原点は、ここにある。今日のコロナ禍高野さんと同様なことは、誰もが陥ることがあり得るし実際起きている。声をかけられるということは「存在をしっかりと確認してくれている」ことで、人はそれが嬉しいのである。今高野さんは、ホームレスの人に声をかけ、生きている証として手を握ってあげている。

次に登場した谷ローさんは、黒田さんのインタビュー



一に答える形で、お話をしてくださった。

3人姉弟の谷口さんは小学校の時から施設で育ち、材木店に勤めたものの長続きせず、19歳から51歳まで生活苦から窃盗などの犯罪を繰り返すこととなっていた。最後の事件で、有罪収監されることになった時、時の弁護士から『つとめが終わったら、生活保護手続きをしてあげるから私のところに来なさい』と言われた。このようなことは初めてだった。刑期を終えた後、谷口さんは連絡もせずその弁護士宅を訪ね、弁護士は黒田さんとともに、生活保護の受給のお手伝いをするとともに、NPO法人サマリアのスタッフとして迎え入れたのです。ただただ、この弁護士の一言が、谷口さんの心に働きかけ、現在の落ち着いた生活に導いたのです。



お二人の話は大層有意義で、人格的な人と人との出会い、伴って歩むことの大切さを強く感じさせられました。

その後、両クラブから、所沢、千葉のYMCA報告、参加者全員の紹介を行い、閉会となりました。

できるのではないかな。一人でも会員が増えれば活性化につながるためアタックしてもらいたいとの事業方針が語られた。東クラブ会長より「つながりを大切に」との会長主題について説明がなされた。3年目の会長ということで、「続ける」ということは大変なことであるが、続けていくためにどのようにすればいいのか、無理なく続けられるには？この点を考えつつクラブ運営をしていく。新入会員によってクラブに新しい風を取り込みたいとの考えが示された。

最後に小谷連絡主事より、所沢クラブは来年クラブ創立35周年となり、埼玉YMCA創立50周年と記念の年となることをお知らせいただいた。

埼玉YMCAと共に手を携えながら一年の歩みがスタートした。

ワイズ報告

東 裕二

- ・8/14に千葉クラブとの合同例会を行い、たくさんの方が参加してくれました。
- ・10/2(土)関東東部部大会があります。部大会を成功させるために最終的な部大会準備委員会を9/26(日)PM5:00から行います。
- ・11/11(木)PM6:30から東京ひがしクラブとの合同例会を行います。11月の例会は日程がいつもと違いますのでご注意ください。ZOOMで行いますので皆さんご参加ください。
- ・9月ブリテン一面：小関、例会報告：大澤
- ・10月ブリテン一面：須田、例会報告：林
- ・11月ブリテン一面：澁谷、例会報告：須田

YMCA 報告

小谷 全人

- ・9月1日(水)より、通年クラスが再開となります。同時に秋開催のチャリティーランの募集も開始となりますので、皆さんご参加いただきまして、お知り合いの方へのご案内もよろしく願いいたします。
- <第22回埼玉YMCA国際チャリティーラン>
期間：11月3日(祝・水)～11月23日(祝・火)
「閉会式は11月28日(日)(結果発表会・抽選会等)」
※後日完成パンフレットをお届けいたします。

埼玉YMCAを支えるお茶3姉妹を
ご購入ください。



ほうじ茶

200g 500円

抹茶

200g 1000円

新茶

100g 1000円

プルタブ寄付

(花園のパチンコ屋さんへ)

クリスマスおやつプレゼント